

道遊の割戸(佐渡)

聴 | 講 | 無 | 料

事前申し込み | 先着300名様

9月10日 水 締切

令和7年度
山の洲文化財交流事業
シンポジウム

甲斐・佐渡の金山と 日本の鉱山文化

武田、上杉そして徳川へ

中山金山の坑道跡(甲斐)

プログラム

報告

「佐渡島の金山」の技術と文化

小田 由美子 [元新潟県文化行政課世界遺産登録推進室長]

甲斐金山の技術と文化

小松 美鈴 [甲斐黄金村・湯之奥金山博物館学芸員]

特別講演

世界的に見た
日本の金山の技術と文化

鈴木 一義 [国立科学博物館名誉研究員]

パネル ディスカッション

「甲斐・佐渡の金山と
日本の鉱山文化: その特質と背景」

シンポジウム会場にて、金山絵巻や当時の測量道具等を展示します

日時

9月13日 土 13:00~17:00 [受付開始12:30]

会場

上越市民交流施設
高田城址公園 オーレンプラザ

TEL.025-525-1311 E-mail aurenplaza@city.joetsu.lg.jp

お申込先

新潟県観光文化スポーツ部
文化課 埋蔵文化財係
TEL.025-280-5620
E-mail ng1150030@pref.niigata.lg.jp

WEB
申込は
コチラから



令和7年度
中央日本4県 山の洲文化財交流事業
niigata.nagano.yamanashi.shizuoka

主催

静岡県

静岡県スポーツ・
文化観光部 文化財課
静岡県埋蔵文化財センター

山梨県

山梨県観光文化・スポーツ部
文化振興課 文化財課
山梨県立考古博物館
山梨県埋蔵文化財センター

長野県

長野県県民文化部
文化振興課
長野県立歴史館
長野県埋蔵文化財センター

新潟県

新潟県観光文化
スポーツ部文化課
新潟県埋蔵文化財センター
新潟県立歴史博物館

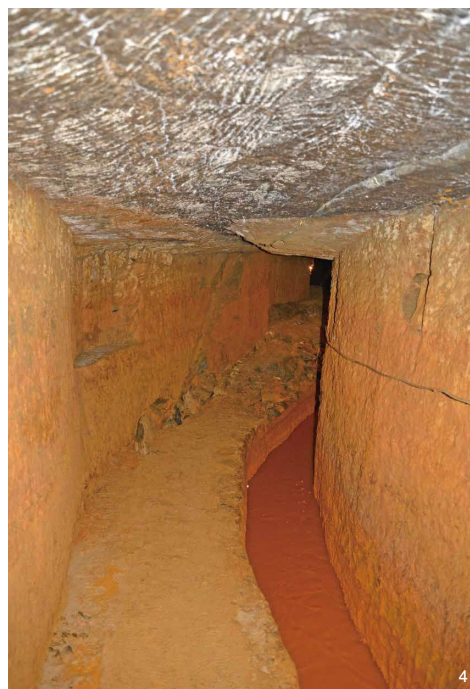
共催

上越市

甲斐・佐渡の金山と日本の鉱山文化

武田、上杉そして徳川へ

山の洲文化財交流事業は、フォッサマグナ(糸魚川・静岡構造線)でつながる新潟・長野・山梨・静岡の中央4県が連携し、それぞれの地域で育まれた特徴ある文化財を活用し、その魅力を広く発信する取り組みです。令和3年度に静岡県と山梨県の2県ではじまり、令和4年度に長野県、そして令和5年度から新潟県が加わりました。今年度、新潟県では「甲斐・佐渡の金山と日本の鉱山文化 武田、上杉そして徳川へ」と題したシンポジウムを開催し、昨年世界遺産に登録された「佐渡島の金山」の価値の根幹となる伝統的手工業による金生産技術のルーツである甲斐と最終的な姿である佐渡を対象とし、戦国期から江戸時代の日本の鉱山技術の特色やその時代背景としての世界の情勢などを探ります。



シンポジウム講師



鈴木 一義 [国立科学博物館名誉研究員]

日本における科学および技術の発展状況を、江戸時代のからくり人形や鉱山から、現代の自動車、航空機産業まで、幅広い分野で博物館的な実物資料の視点から実証的な見地で調査・研究。



小田 由美子 [元新潟県文化行政課世界遺産登録推進室長]

1991年新潟県入庁後は、県内各地の公共事業に伴う発掘調査等に従事。2006年、新潟県文化行政課世界遺産担当となり、以後佐渡金銀山の世界遺産登録推進に取り組む。専門は日本考古学。



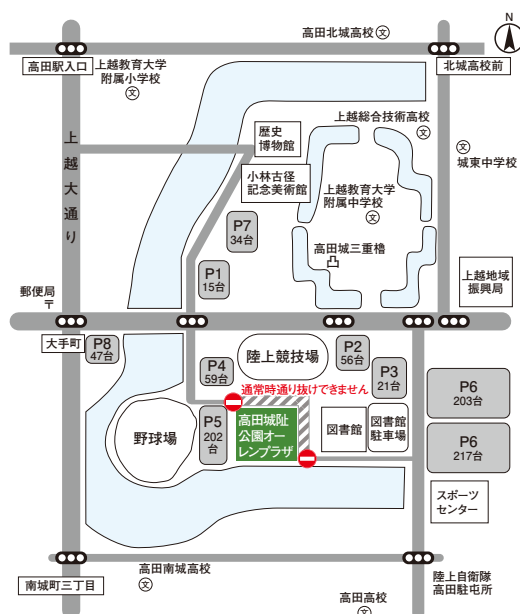
小松 美鈴 [甲斐黄金村・湯之奥金山博物館学芸員]

甲斐黄金村・湯之奥金山博物館学芸員として勤務。博物館業務に従事する傍ら、甲斐金山遺跡の鉱山技術を中心に調査研究活動に注力。研究テーマは鉱山臼。2002年世界砂金掘り大会世界チャンピオンの経歴を持つ。

会場アクセス

上越市民交流施設 高田城址公園オーレンプラザ

- 越後ときめき鉄道
「高田駅」から徒歩25分
- 頸城バス
「高田城址公園」から徒歩5分
「上越地域振興局庁舎入口」から徒歩10分
- 高速バス
「北城町三丁目」から徒歩15分



お問合せ・
お申し込み

新潟県観光文化スポーツ部
文化課 埋蔵文化財係 TEL.025-280-5620
E-mail: ngt150030@pref.niigata.lg.jp

1. 佐渡国金銀山図(新潟県立歴史博物館蔵)
2. 甲州金(湯之奥金山博物館)
3. 金挽臼(湯之奥・内山金山)
4. 南沢疎水道(佐渡相川金銀山)
5. 長竜(佐渡相川金銀山)